



2025年2月10日

各位

会社名： シンデン・ハイテックス株式会社
代表者名： 代表取締役社長 鈴木 淳
(コード番号：3131)
問合せ先： 常務取締役(管理本部管掌) 田村 祥
(フリーコール：0800-5000-345)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、以下のとおり、最近の業績動向を踏まえ、2024年5月10日に公表しました2025年3月期通期連結業績予想を、本日開催の取締役会において、下記のとおり修正することを決議しましたのでお知らせします。

記

●業績予想の修正について

2025年3月期通期連結業績予想数値の修正(2024年4月1日～2025年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 43,400	百万円 1,700	百万円 1,250	百万円 850	428円09銭
今回修正予想(B)	43,400	1,250	820	530	274円38銭
増減額(B-A)	0	△450	△430	△320	
増減率(%)	0.0%	△26.5%	△34.4%	△37.6%	
(ご参考)前期実績 (2024年3月期)	42,285	1,184	499	292	148円25銭

修正の理由

2024年5月10日に公表しました2025年3月期の通期連結業績予想は、前年度からの厳しい市場環境を織込み、上期スロースタート・下期回復と想定して公表したものです。しかし、足元の業績等を踏まえて、今後のビジネスの見通しを精査した結果、一部の市場では回復基調にあるものの、総じて回復の遅れが継続する見込みとなり、利益面で当初の想定を下回る見通しと判断しました。

各指標の見通しに関する詳細は、以下のとおりです。

・売上高

システム製品分野におけるEMS(Electronics Manufacturing Service:製品の開発・生産を受託するサービス)ビジネスの下期回復が遅れる見込みと、AIサーバービジネスが想定より受注できなかったことによる減収を、メモリ関連商材を中心とした半導体製品分野と、液晶モジュールを中心とした前年度のリカバリー策が奏功しているディスプレイ分野の汎用品のボリュームビジネスで補う見込みとなり、売上高に変更はありません。



- ・営業利益

販売管理費及び一般管理費は概ね想定どおりの推移を見込んでおります。しかし、比較的利益率の高いシステム製品分野の回復の遅れによる減収見込みが、売上総利益の押し下げ要因となり、営業利益は減少する見通しです。

- ・経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益

第3四半期連結会計期間末時点で為替差益を計上しておりますが、営業利益の減益が上回る見込みとなり、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は減少する見通しです。

なお、2024年5月10日に公表しました2025年3月期 配当予想（配当単価：125円00銭）につきましては、現段階では据置きます。当連結会計年度の確定した数値を基に、安定的な配当を意識しつつ、総合的に判断したうえで、改めてお知らせ申し上げます。

(注) 上記の予想に関する記載は、本資料の作成時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等に関する事項は、今後の様々な要因により本記載数値と異なる可能性があります。

以 上